平成 22 年 11 月 11 日

各　位

会　社　名　　株式会社ガーラ
代　表　者　　代表取締役グループ CEO　菊川　暁
（コード番号　　4777）
問 合 せ 先　　グループ CFO　　櫻井　祐一
（TEL　　03－5778－0321（代表））

通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ，平成 22 年 5 月 13 日の決算発表時に公表しました通期業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1　平成 23 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 22 年 4 月 1 日 ～ 平成 23 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 5,000	百万円 500	百万円 450	百万円 250	円　銭 2,353.38
今回修正予想（B）	4,800	43	18	△317	△2,992.09
増減額（B－A）	△200	△457	△432	△567	
増減率（%）	△4.0	△91.4	△96.0	－	
（ご参考） 前期実績（平成 22 年 3 月期）	4,247	331	278	121	1,183.00

2　修正の理由

第 2 四半期連結累計期間において、当社グループの主力事業でありますオンラインゲーム事業では、欧州地域で当期開始した「Allods Online」の売上高が当初見込みより推移が緩やかな伸長となり、日本で当期開始した「Iris Online」の売上高も当初見込みを下回って推移いたしました。さらに、第 3 四半期にグループ各社で商業化を予定しておりました大型タイトル「iL:Soulbringer」につきましては開発会社で提供コンテンツの見直しをした結果、商業化が第 4 四半期に延期となり、当期の売上高は当初の計画より下回る見込みであります。

また、販売費及び一般管理費は、上半期に新規タイトルの開始が集中した結果、運営人件費やプロモーション等の商業化開始時における費用が一時的に増加する結果となりました。当下半期にコスト削減を実施する予定ですが、前述の売上高の業績予想減少分を補うには至らず、また、「Airmatch」の開発中止による減損損失約 210 百万円や過年度外国付加価値税等の特別損失約 130 百万円を計上したことにより、当期純利益におきましても当初業績予想より下回る見込みであります。

※　上記の予想は、本資料の発表日において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績につきましては、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以上